



2025 年 7 月 16 日

各 位

会 社 名 クオリプス株式会社
代表者名 代表取締役社長 草薙 尊之
(コード：4894、東証グロース市場)
問合せ先 取締役管理本部長 谷村 忠幸
(cuo_ir@cuorips.co.jp)

経済産業省「再生・細胞医療・遺伝子治療製造設備支援事業費補助金」採択のお知らせ

クオリプス株式会社（以下、「当社」）は、経済産業省の「再生・細胞医療・遺伝子治療製造設備投資支援事業」（以下、本事業）である令和 6 年度補正「再生・細胞医療・遺伝子治療製造設備支援事業費補助金（再生 CDMO 補助金）」（以下、本補助金）に採択されましたのでお知らせいたします。

本事業では、再生・細胞医療・遺伝子治療製品を円滑に製造できる能力を国内に確保し、日本の創薬力の強化及び再生・細胞医療・遺伝子治療製品の受託製造業を輸出産業とすることを目指すことが目的とされています。当社は、細胞の大量培養を目的とした新しい技術の開発を行っており、「新技術導入促進枠」として採択されました。

当社は、本事業において、今後も引き続き高い成長率を伴って拡大すると予測されている再生医療市場のけん引役として期待されている iPS 細胞由来製品の受託製造に係るグローバルニーズに応えるとともに、本年 4 月に iPS 細胞由来製品としては世界初となる承認申請を行った「ヒト同種 iPS 細胞由来心筋細胞シート」のグローバル展開を見据えた他に類を見ない新しい CDMO¹としての能力向上に努めて参ります。

当社では先般より iPS 細胞由来製品の大量製造技術の確立を目指したコンソーシアムを設立して活動しておりますが²、これまでの開発成果に基づき行方中之島クロス（未来医療国際拠点、大阪市北区）及び CLiC-1（大阪府箕面市）の設備投資に本補助金を活用します。また、CDMO 事業を担う高度人材育成についても中之島クロスと連携して行なって参ります。

本事業の詳細については経済産業省のウェブサイトをご確認ください³。

本事業に伴う 2026 年 3 月期の連結業績への影響は軽微であります。

以上

¹ CDMO 受託開発製造事業者のこと。当社は、これまでに類を見ない大量スケールにも対応可能な独自の CDMO を目指している。

² 細胞大量製造バリューチェーン開発コンソーシアム 2025 年 7 月現在 12 社が参加している。
<https://ssl4.eir-parts.net/doc/4894/tdnet/2425134/00.pdf>

³ 経済産業省ウェブサイト
<https://www.meti.go.jp/press/2025/07/20250715002/20250715002.html>